

2025. 1/11 [土] 14:00開演 (13:15開場) サラマンカホール 岐阜市薮田南 5-14-53

プラチナ席 6,000円(サラマンカメイト5,400円 中部フィルオンライン購入5,500円)

S席 5,000円(サラマンカメイト4,500円 中部フィルオンライン購入4,500円)

A席 4,000円(サラマンカメイト3,600円 中部フィルオンライン購入3,500円)

U-25 1,000円※25歳以下(S、A席のみ)

- ※未就学児の入場はご遠慮ください。
- ※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
- ※U-25チケットは中部フィルオンラインのみの取り扱いです

ルロイ・アンダーソン:シンコペーテッド・クロック ルロイ・アンダーソン:プリンク・プランク・プルンク

ルロイ・アンダーソン:タイプライター

ルロイ・アンダーソン:サンド・ペーパー・バレエ

島霧守:「運命」七変化

ヨハン・シュトラウス2世:ワルツ「春の声」

ヨーゼフ・シュトラウス:鍛冶屋のポルカ

ヨハン・シュトラウス2世:ポルカ「クラップフェンの森で」

ヨハン・シュトラウス2世:ポルカ「観光列車」

ヨハン・シュトラウス2世:ワルツ「南国のバラ」

※曲目が変更になる場合があります。

サラマンカメイト先行発売 $_{2024} 10/9$ $_{\odot}$

中部フィルサポーター・フレンズ先行販売

2024 10/16 %

*サラマンカホール チケットセンター: 雷話・インターネット9:00~ | 窓口12:00~ *中部フィルハーモニー交響楽団:窓口・電話・インターネット9:00~ | 窓口13:00~



主催:特定非営利活動法人中部フィルハーモニー交響楽団 共催:サラマンカホール 後援:岐阜県、岐阜市、中日新聞社 お問い合わせ | 中部フィルハーモニー交響楽団: 0568-43-4333 info@chubu-phil.com

サラマンカホール



チケットのネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で

チケットのお求めは

ナフットのあ来のは サラマンカホール チケットセンター 058-277-1110 [9:00~21:30]

サラマンカ・オンラインチケット https://p-ticket.jp/salamanca/ 中部フィルハーモニー交響楽団 0568-43-4333 中部フィルオンラインチケット https://chubuphil.tstar.jp/ チケットぴあ[Pコード 263-651] http://t.pia.jp イープラス http://eplus.jp Famiポート(ファミリーマート)

チケットの お求め

松元 宏康 Hiroyasu Matsumoto

東京都生まれ。幼少よりピアノ、エレクトーンを学び、洗足学園音楽大学ならびに同大学附属指揮研究所マスターコースを経て、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任し、プロ指揮者としてのキャリアをスタートさせた。これまでに仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、千葉交響楽団、広島交響楽団、日本センチュリー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、九州交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団などに客演する。指揮法を秋山和慶、河地良智、増井信貴の各氏に、スコアリーディングを島田玲子氏に師事する。現在、琉球フィルハーモニックオーケストラ正指揮者、ブリッツフィルハーモニックウインズ音楽監督、グランドフィルハーモニック東京首席客演指揮者、洗足学園音楽大学講師。また芸人コンビ「ジャジャジャジャーン」としても活動し、日テレ「ウチのガヤがすみません!」等のテレビ出演の他、M-1グランプリでは3回戦まで進出している。





MC さんしろう吹奏楽部 Sanshiro Suisogakubu

1986年生まれ大阪府出身。大阪NSC28期として芸人活動を開始。その後何度か他事務所への移籍を経て、現在はTWIN PLANETに所属。2019年に現役のプロ指揮者である松元宏康とお笑いコンビ"ジャジャジャジャン"を結成。中学から現在まで26年間吹奏楽を続け、芸人をしながら吹奏楽団にも所属。「吹奏楽コンクール全国大会」銀賞、「マーチングコンテスト全国大会」金賞受賞だけでなく、マーチングインストラクター資格 1級も所持しているほどの実力の持ち主。ピンでも日本唯一の吹奏楽芸人として得意の楽器を使ったネタでライブ出演をしたり音楽関連のイベントMCとしても活動したりと、とにかく吹奏楽愛の強い芸歴19年目の芸人。

中部フィルハーモニー交響楽団 Chubu Philharmonic Orchestra



「音楽芸術文化の振興と向上」を図ることを目的に、2000年小牧市交響楽団として設立。2007年中部フィルハーモニー交響楽団へ改称。小牧市を拠点に「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」を目指して、主に中部圏で精力的に演奏会を開催するプロオーケストラ。

音楽を通した情操教育にも寄与すべく、0歳から入場できるコンサートや、幼稚園児向けのアンサンブルコンサート、児童・生徒のためのフルオーケストラ公演や楽団員派遣による吹奏楽部の指導など、未来の演奏家育成にも尽力。文化庁から受託する巡回公

演事業では、日本全国の小・中学校を訪れ、クラシックの名曲や各校校歌をオーケストラサウンドで届けるといった活動を行い、好評を博している。また、自主公演では中京地区の新進気鋭のソリストを積極的に起用するなど、地元の若手音楽家の支援・育成にも力を入れている。

さらに、社会貢献活動の一環として福祉団体を演奏会に招待する他、高齢者施設や病院等でボランティアコンサートを実施するなど、より多くの人にクラシック音楽の鑑賞機会を届けることで、心豊かな社会の実現に貢献している。

定期演奏会では古典から近代まで幅広く、ツィクルス(同一作曲家の連続演奏会)や新作の初演を行うなど挑戦的でバラエティに富んだ企画と併せて、アンサンブル力や情熱的な演奏で高い評価を得ている。また、演奏はナクソス・ミュージック・ライブラリーから世界に向け発信され、聴くことができる。

これまでに愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞し、「多年にわたる地方自治の発展への功績」に対し愛知県より感謝状を授与された。現在、秋山和慶が芸術監督・首席指揮者、飯森範親が首席客演指揮者を務める。

ペプターネットでも受付ております。 ※年会費2,000円 ※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターに ・ 100円 ・ 1

ご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。
※年会費の口座振替もご利用ください。

※復復に西岐阜駅まで無料マイクロバスを
運行します。
正面玄関前(は側)から出発します。



公共交通機関

